

涼感 みやざき



新エネルギー視察研修報告

新エネルギーとは何？

宮崎のコージェネレーションシステムについて

活動レポート

あがた幼稚園にて温暖化防止について
学んでもらう紙芝居を披露！

一歩いっぽ 推進員便り
下津 義博さん（宮崎市）

貸出ツールを使って講座を開こう！
エコ用語辞典



今年に入って気になるニュースを目にしました。地球温暖化による海水減少で北極海航路を使ったアジアと欧州間における貨物船の航海が急増しているというのです。北極海航路を新たな物流の動脈にしようと本格的なインフラ整備に乗り出し、日本の港湾関係者も注目しています。また、北極圏には世界で未発見の天然ガスの30%、石油の13%が埋蔵されていると推計されていて、航路が整備されれば開発が難しかった地域の資源開発にも弾みがつくと期待されているのです。新たな資源の調達や物流ルートが開拓されるといいニュースに聞こえるのですが、残り少ない化石燃料を巡って国家間の競争がエスカレートし、開発が進むことは温暖化そのものを加速させることにも繋がっていくのです。環境問題は、桐でできたタンスのようで、出っ張った引き出しを無理に押し込むと、全然別の引き出しが押し出されてくる…。これからの社会が持続的に継続していくために、私たちが今、何を選択して行動すべきなのか1人ひとりがしっかりと考えるべき時であると感じています。

新エネルギーとは何？

新エネルギーは、「新エネルギーの利用等の促進に関する特別措置法」において、太陽光発電、太陽熱利用、バイオマス発電、バイオマス熱利用、バイオマス燃料製造、小水力発電、風力発電、地熱発電、温度差熱利用、雪氷熱利用の10種類とされています。

新エネルギー視察研修報告



1月29日に推進員と行政担当者を対象とした新エネルギー施設への視察研修を実施。21名が参加。それぞれの施設の取り組みや導入状況、課題も含め、新エネルギー活用現場の生の声を聞くことが出来ました。

吉田産業にて
割り箸の工場と
バイオマス発電所の見学。



※
休養村では、天然ガス貯蔵タンクを見学させていただきました！

※
お昼は、休養村にていただきました♪



※休養村(宮崎市自然休養村センター)

宮崎県 新エネルギー ビジョン

新エネルギーの導入が促進されると、温室効果ガスの排出が削減され、地球温暖化防止につながります。また、災害時において電力供給が遮断された際に、電源を確保することが重要となっています。さらに、新エネルギーは幅広い産業、業種に関連する分野ですので、地域産業の振興、地域経済の活性化などの波及効果も期待されています。このため県では、「環境負荷が小さく、災害に強く、活力ある社会の実現」をめざす将来像として、新エネルギーの導入に向けた具体的取組や戦略プロジェクト、新エネルギーの導入目標などを定めた「宮崎県新エネルギービジョン」を策定しました。県では、本ビジョンに基づき、本県の恵まれた日照環境、バイオマス資源、水資源などを活用した新エネルギーの導入を促進していくこととしています。

寄稿：宮崎県環境森林部環境森林課

宮崎市自然休養村センター 天然ガスコージェネレーションシステムの 導入の経緯について

導入前は温泉水とともに湧出する天然ガスのうち、約60%以上が大気放散されている状態でした。天然ガスの主成分であるメタン(含有率97%)の温室効果はCO₂の21倍であり、環境負荷も高いことから、大気放散している天然ガスを発電の燃料として利用することで地球温暖化防止に努めるとともに、発電に伴う廃熱を利用して水道水を加温し、加温能力不足(浴室シャワー等)の解消を図ることを目的に、平成22年度にシステムの導入を行いました。

寄稿：宮崎市役所 森林水産課

本県は、天然ガスが産出される国内でも数少ない県であり、現在、各温泉施設等では主に天然ガスをボイラー、篝火等の燃料として利用しています。

1本の坑井(温泉井戸)からの産出量は多くはないため、本格的なガス事業としての開発はコスト、採算面から難しいものがあり、自家消費として、このような小規模な燃料利用となっています。その利用形態の中の1つであり、宮崎市自然休養村センターにて導入された天然ガスコージェネレーションシステムは、その実績も問題なく、最も有効な利用方法だと思われます。安定的な熱、電気エネルギーの供給先が確保されれば導入する価値は高いものと思います。現在、県内、温泉施設等で導入している所は少ないですが、導入が可能な施設はまだあります。

天然ガスの利用は、温泉開発と平行して進んでいくため、急激に導入が増えることはないと思われますが、少しずつでも天然ガスの利用、出来れば天然ガスコージェネレーションシステムの導入が広がればと思います。利用せず大気放散すれば、地球温暖化の原因となりますが、利用すればそれも防止され、エネルギーを生むこととなります。有効性や実現性は別として、まずは、天然ガスを利用することを考えることが大事なことと思います。

寄稿：株式会社ミンガス 黒井 知宏 様





あがた幼稚園にて温暖化防止について 学んでもらう紙芝居を披露！

2月4日(火)、環境教育の一環として日南市あがた幼稚園を訪問。年長さん(5~6歳の園児)約80人に紙芝居を見てもらいました。この紙芝居は、温暖化防止活動推進センターのスタッフの手作り。今、地球で起きている環境の変化に触れて、環境の変化を引き起こしている原因を知ってもらった上で、一人ひとりが出来ることを紹介。「電気を使ったら消そう」「水を使ったら、きちんと蛇口を閉めよう」「木を大切にしよう」という呼びかけに、園児たちが頷きながら話を聞いてくれました。また、日南市の飴肥杉PRキャラクター「オビータくん」が登場すると、歓声と共に、園児たちが一気にオビータくんの周りに駆け寄る姿も。子どもたちに、楽しく温暖化防止について学んでもらう機会となりました。



子どもたちは遊びの中でいろんなことを学んでいます。今日のお話で、その遊びがただ楽しかったというだけではなく、日頃から使っている木のおもちゃですとか、身近に菜園があったり森があったりしていますので、遊ぶ中に生き物がいて、空気があって、という自然のことを改めて考える機会になったのではないかと思います。今日は5歳から6歳にお話いただきましたが、人として、あの年齢で感じることをきっと心に留めていると思いますので、これから森で遊ぶとき、木のおもちゃで遊ぶときにきっと今日のことを思い出して、「水をしっかり止めよう」、「電気を消そう」と、自然に感じるようになると思います。素晴らしい機会を設けていただけてありがとうございました。



あがた幼稚園 伊豆元園長先生

一歩いっぽ 推進員だより

下津 義博 さん (NPO 法人ひむかおひさまネットワーク代表)

『誰もが安心して取り入れられる太陽光発電を目指して』

地球温暖化防止に寄与するという事で、太陽光発電を取り付けた仲間がコアメンバーとなって、太陽光発電について語り合う場をつくらうと市民団体『ひむか・おひさま共和国』を平成15年に設立しました。当時は太陽光発電についての情報が非常に少なく、業者からの個人等への説明は不十分でした。また、太陽光発電はメンテナンスがいらない、何もしなくても故障しないと説明する業者もいたため、直接メーカーに聞くなどして、自分達でチェックできるように努める中で、我々で相談窓口をつくる必要があるのではないか？正しい装置への認識と自然エネルギーの普及活動をする必要があるのではないか？と強く思うようになりました。

主な活動としては、太陽光発電の相談窓口、太陽光発電の講演会、小・中・高校への出前授業、県内各地での各種団体等への出前講座、県・市町村等行政と連携した新エネルギーフェアやソーラーカー親子作成教室の開催、等があります。当初、任意団体で活動していましたが、県域での活動ができるように、平成21年にNPO法人化して『ひむかおひさまネットワーク』と名称を変更しました。

今、日本における新エネルギーは電力全体の2%程度で、ドイツの20%に比べて低い状況にあります。平成24年7月から始まった、太陽光発電、風力発電等の固定価格買取制度を契機に再生可能エネルギーの普及が急速に拡大しています。これらの設置にあたっては、経済性、安全性等十分な検討を行う必要があります。社会全体が地球温暖化防止や地域産業・経済の活性化に貢献していくためには、個人レベルでも正しい判断に役立つ情報の提供が必要です。

今後も、十分なメンテナンスが行われていないと故障の発生が増えると予測される、5年10年先を予測し、他のNPOや国の専門機関、県の機関と連携しながら啓発活動を行っていきたくと考えています。



ひむかおひさまネットワーク

〒880-0014 宮崎市鶴島二丁目 9-6 みやざき NPO ハウス 303 号室

TEL/FAX : 0985-89-2389

mail:himuka-ohisama-net@soleil.ocn.ne.jp



貸出ツールを使って 講座を開こう!



宮崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、推進員の皆さまをはじめ、自治体・団体に対して地球温暖化や対応策を学ぶための様々なツールの貸し出しを行っています。

学習会開催の際、開催先に持参し、参加者の皆さんと手に取ってお使いになることが可能です。

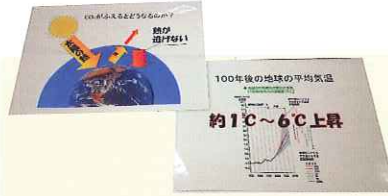
ツールは当センターで保管しておりますので、気になるツールがある場合は、当センターへお問い合わせください。

STOP! おんだんかるた



かるたの標語を実行する事でどれくらいCO₂排出を削減できるかを知ることが出来るカード。表面でかるたとして遊んだあとは、裏返してCO₂排出削減量で競って遊びを深められます。

どうなるパネル



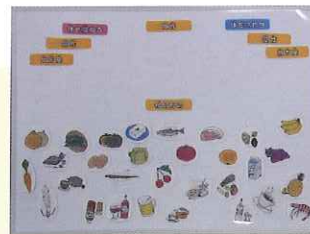
温暖化のそもそもの仕組みや、温暖化が進んだ場合に起こりうる事象を紙芝居としても、個別でも使えるようにラミネートしてある資料集。全部で43枚あります。

エコモ並べ



「エコ」な「コロモ(衣)」の着方って?
衣類の調整で体感温度を上げ、暖房機器に頼りすぎない冬の過ごし方に興味を持ってもらい、過度なエネルギー消費を抑えることを促すツールです。

暖冷食べ物ゲーム



体を温める食べ物は?
冷やす食べ物は?
暮らしの中で感じる気温の変化を冷暖房を使って調整するだけでなく、体の中から調整することを促すツールです。

学習会実施までの流れ

「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望があれば、各地域の推進員に学習会の開催を依頼することが出来ます。皆さんも学習会を開催してみませんか?

1. 学習会の開催申込み

お電話にて申込みを受け付けております。実施予定日の1ヶ月前までにお電話ください。連絡先: 0985-74-7075

2. センターから各推進員へ連絡・調整

センター担当者から各推進員へ連絡を取り、日程や内容について調整を行います。

3. 学習会受付確定・実施

学習会申込者へセンターから実施確定の連絡があり、当日推進員が伺って学習会を実施します。

エコ用語辞典

11 小水力発電

水力発電所のような大規模な発電所ではなく、主に出力1000kW以下の小規模な設備で、小さな河川や水路に設置がやすく、注目を集めている新エネルギーである。設置時の環境への負荷が少なく、発電設備の設置にあたっての規制も緩和されつつあり、今後の普及が期待される。

12 コージェネレーション

電気と熱を同時に発生させる熱電併給システム。発電機で電気をつくるときに使う冷却水や発生する排気ガスなどの熱を、給湯や冷暖房のほか、工場の熱源などに用いる。天然ガス、LPガス、石油、燃料電池などがあり、産業用だけでなく家庭用のシステムも普及しつつある。

13 LCA~Life Cycle Assessment~ライフサイクルアセスメント

ある製品の製造、配送、使用、廃棄(あるいはリサイクル)されるまでの一連の流れの中で、排出されるなかで、環境にどのような影響を与えるかを評価する方法。企業へのLCAの導入により、製造や配送が合理的に管理され、経済的なメリットがもたらされる。

宮崎県地球温暖化防止活動推進センター通信「涼感みやぎき」

発行: 宮崎県地球温暖化防止活動推進センター (運営: 特定非営利活動法人 宮崎文化本舗)

編集: 山内 葵・桑畑 夏生

〒880-0811 宮崎県宮崎市錦町 1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館 (KITEN) 3F

TEL: 0985-74-7075 FAX: 0985-74-7076

URL: <http://www.mc3a.org/>

E-mail: mcccaoffice@mc3a.org